

Kannon No.42

神奈川県
合唱連盟
機関・情報誌

カノン 2003年夏号

発行:2003.7.20 神奈川県合唱連盟

本年度総会報告

事務局長 平井 保



議長の鈴木さんを中心に、向かって左は桑原理事長、田中副理事長、平井副理事長兼事務局長、右に柏谷朝日新聞社横浜支局長、北島主事、加藤、米倉両監事

平成15年度の総会は4月6日13時30分より、例年通り「かながわ県民センターホール」で開催されました。会員総数349、内出席228、委任96、合計324会員により開会され、熱気のあふれた総会となりました。

会の始めに、昨年9月に他界された高橋賢次副理事長兼事務局長と、本年1月に他界された村山拡也会長のご冥福をお祈りし黙祷致しました。その後、議長に鈴木昌弘さん（マルベリー・チャンバークワイア）、書記に宗行紀子さん（県連事務所スタッフ）を選出して総会議事に従い、進められました。

議事は平成14年度事業報告、同会計報告、同監査報告が行われましたが、これらにつきましては全員の拍手により承認されました。監査報告の中では、事業の拡大等に伴い、運営費が大幅な赤字となり、その不足分を事業収入で賄うという状況を早く改善すべきであるという提言がなされました。

引き続き平成15年度事業計画、同収支予算案の審議に入りました。事業計画案では新しい風を起こしたいとご挨拶された理事長が、『全連盟加盟団体に呼びかけるメサイア』の実現や、『地域と結ぶ合唱プロジェクト』の更なる推進、『IT化』の推進などを具体的に提言され、活発な論議が行われました。論議は建設的なご意見がたくさん出され、和やかな中にも真剣な討議がかわされ、非常に雰囲気の良い審議となつた事は特筆すべきことだと思います。

今年の特徴である「メサイア」は、すでにご案内の通り昨年まで故高橋事務局長のご努力により少数の団体で開催されておりましたが、今年からは連盟加盟団体全てに呼びかけてその出演の機会を平等にしよう、と企画されたものです。これは、初めての試みでもありますので、出演を希望される方がどれくらいお集まり頂けるのか、また練習方法はどうするかなど、検討課題もありました。その後メサイア実行委員会のご努力により、練習を今までの5回から10回に増やし、その中間で簡単なオーディションを行い音楽堂の舞台上に乗れる上限の150名を目標とする方法とさせて頂きましたことを、ご報告させて頂きます。どうぞ、会員各位の積極的なご参加をお願い申し上げます。

(次項へ続く)



神奈川県合唱連盟情報誌「カノン」第42号 2003年夏号 内容

- | | | | |
|----|-------------------------|---------------------|--------------------|
| 特集 | 1. 新年度総会報告 | 2. 第2回理事会報告 | 3. 地域と結ぶ合唱活動プロジェクト |
| | 4. 県内合唱活動見聞録～横須賀地区合唱活動～ | | 5. シリーズコラム「合唱と私」 |
| 案内 | 1. 合唱講習会 | 2. ヴィサン・ジョイント・コンサート | 3. 合唱コンクール |
| 報告 | 1. アンサンブル・コンテスト | 2. ジュニア合唱祭 | 3. おかあさんコーラス大会 |
| | ・加盟団体コンサートガイド | ・事務局移転のお知らせ | ・編集室より |

(前項から続き)

次に、地域と結ぶ合唱プロジェクトの活動は小・中学校における合唱指導の希望がある場合に、連盟として積極的に講師を派遣するというものです。合唱界の将来を考えるとき、若い人達の合唱熱を高める活動としては、大変に意義のあるものと考え、連盟の重要な活動の柱となっています。今総会において、理事長より、その必要性につき、熱のこもった答弁がありましたのも、その重要性をよく示しています。

また会計予算案では、14年度も大きくマイナスとなっている運営費の現状を心配される質問も出され、今後の課題として検討する必要性を改めて感じさせられました。このように熱心な論議の後、全員の举手により平成15年度事業計画案、収支予算案は可決決定されました。

以上のような論議をもちまして、約2時間にわたる総会を無事終了致しました。

今年度もたくさんの行事の運営や、経済的な困難を抱えての1年となります。会員各位のご協力により乗り切ってまいりたいと思っておりますので、宜しくお願ひ申し上げます。

第2回 理事会報告

今年度の第2回理事会が5月11日(日)に「かながわ県民センター」で開かれました。以下の項目が議論されました。

[報告]

1. 第5回かながわヴォーカルアンサンブルコンテストの開催報告
2. 第25回神奈川県ジュニア合唱祭の開催報告
3. 第13回おかあさんコーラス大会の開催報告
4. 平成15年度第1回実行委員長会議報告

[議事]

1. 県連事務所移転について
横浜市中区日本大通15番地の「横浜朝日会館4階」への移転が提案され承認された。移転は7月末の予定。
2. 合唱講習会開催について
8月10日(日)地球プラザ(本郷台駅下車徒歩3分)にて、講師に瀬山詠子氏を迎えて開催する。
3. 来年度のおかあさんコーラス全国大会について
2004年8月28日(土)、29日(日)
横須賀芸術劇場で開催。県連が運営主管担当。
4. 第27回神奈川県合唱フェスティバルについて
2004年2月15日(日)県立音楽堂にて、昨年度につづき「県下合唱連盟大集合」として開催する。
5. 第46回県合唱コンクール参加要項を検討し承認。
6. 第9回ヴィサン・ジョイントコーラス・フェスティバルの参加要項を検討し承認。



地域と結ぶ合唱活動プロジェクト×

～3年目を迎えたプロジェクトチーム～

理事・プロジェクト実行委員長 地崎 律子

合唱の喜びを
子どもたちと
いっしょに！

神奈川県合唱連盟

「ジュニアの合唱団のメンバーが少なくなった・・・入ってくる子がない・・・学校の音楽の時間が減らされている・・・合唱クラブや部活がある学校が少なくなっている・・・20年後には合唱をする大人もいなくなってしまうだろう・・・どうしようか・・・今、自分たちに出来ることは何だろう・・・とりあえず子供たちに合唱を広めよう！」という事から立ち上げた出前合唱指導プロジェクトも、あっ！という間に2年が過ぎていった。

1年目はボランティアでお願いしている講師の先生方の交通費さえも自前という申し訳ない状況でスタートしたが2年目は連盟の皆様のご協力を得て、交通費が支給できるようになった。

この2年間で約40件の訪問指導の依頼があり延べ5千人ほどの子ども達に合唱指導したことになる。しかしながら、依然としてジュニア合唱団の厳しさに変わりは無い。情報の氾濫、様々な価値観の社会にあって、人々は何を求めているのだろうか。合唱大好きな私たち大人が子供たちに歌う喜びをどうしたら伝えることが出来るだろうか・・・

3月に出前授業に伺った大和田小学校の先生より

お嬉しいお便りが届いた。「大和田小学校の6年生・120名は、無事卒業式を迎えることができました。お蔭様で立派な卒業式だったことをお知らせいたします。」という内容だった。また、ある中学校の音楽の先生より「2年前に頂いたパンフレットを大事にファイルしておいたのですが、訪問指導って本当にして下さるのでしょうか？」との電話があった。プロジェクトを始めた時に神奈川県内の公立小・中学校1200校余に配布したパンフレットの1枚だ。少しずつ効果が現れている。我々にとっては、とてもうれしいお電話だった。

プロジェクト活動の成果は、はっきりと目には見えないけれど、確実に、地域の中に根付き始めている。3年目を迎えて「よし、今年もがんばるぞ！」と意欲がわいてきた。

～「合唱って楽しいな！」そんな経験を
神奈川の子供達にしてほしい～

という想いでからかわとみを含むアソシクトームを作りました。

からだが楽しくなる表現うしさ
大勢の声が一つの聲をうらうさ
みんなで協力して歌ううらうさ
心を込めて歌ううらうさ
友の聲が広がるうらうさ

（この歌詞をもとにした歌詞）
みんなで歌ううらうさ
歌ううらうさ
歌ううらうさ
歌ううらうさ
歌ううらうさ

合唱指導実施校より

嬉しい合唱指導

企画研究会

合唱指導会

合唱指導会

応援の内容

音楽会などへの
響き・合唱団の公演

校外合唱コンクールなどの
選抜公演・コンサート

《合唱フェスティバル連動企画》

県内合唱活動見聞記

横須賀市地区

「横須賀市合唱団体連絡協議会」の紹介 会長 山田茂雄

本会は、横須賀市制70周年に当たる1977年(昭和52年)11月、市内38の合唱団が、連帯と技術向上を図るために発足しました。以来26年着実な歩みを経て現在68団体約1,800名の会員。

主な事業は、毎年5月開催の「合唱と管弦楽のための組曲『横須賀』」(栗原一登作詞、團伊玖磨作曲5楽章50分)演奏会は、小学校1年生から80才代までの180名による大合唱によって、芸術劇場満席の聴く人歌う人に感動・感激を与えていました。

今年は、組曲演奏会20回とペリー来航150年の記念演奏会となり、第1部で36名の合唱連男声合唱団を編成し、「富士山」(多田武彦作曲)と混声合唱「懐かしきケンタッキーの家」などホームソングメドレーアメリカ編を(源田俊一郎編曲)演奏しました。

また、8月には「子どものための音楽会」と称し組曲「横須賀」(吹奏楽版)を、吹奏楽は中学生が合唱は中学生と一般の200名によって演奏されます。

コラム・シリーズ

～合唱とわたし～

大学に入って、まだ、ふわふわした気分でいた。同じ高校から入った友人と廊下を歩いていると、何か良い気分になる音(ハーモニー)が聞こえてきて2人で窓から覗いた。神戸大学グリークラブの練習である。なかから1年先輩が飛び出してきて「おお、入れ、入れ」と言う。例の「マア・マ・マア」と声を出してみろといわれる。中学、高校と音楽には、からっきし縁がなかった。親しい友人がコーラス部にいたが、私にとっては、別世界。とにかく、強引にグリークラブに引き入れられてしまった。帰って父に話すと「そんな女がやるようなことは、やるな。スポーツをやれ、それも禪一丁で安上がりの水泳をやるが良い」という。

4拍子も3拍子も分からぬまま、それでも歌い始めた。

これが、大袈裟ながら、私の人生を変えた。人生は30秒で変わるというが、まさしくそうなんだろう。関西の私が東京の室内と結婚したのも、我々が3商大の演奏会で、東京へ行ったからである。

同期で15人ばかり入部したと思うが最後まで続いたのは、10人ほどで、きたない部室に入り浸った。3年生のときから、セカンド・テナーのパーティーダーだったから、全くダメでは、なかったのだろう。年に1回の10日ぐらいの合宿で、喉から血ができるまで練習させられたのも今では懐かしい。金沢の合宿後の演奏会で、歌劇「タンホイザー」の「巡礼の合唱」を歌ったが最後には涙がにじんで、薄明かりのライトが滲んだのを覚えている。

男声合唱は麻薬のごときもので、今でもしびれている。なぜか、今はベースマンだが、ハーモニーを支える魅力は、何物にも代えがたい。

フィンランドに友好男声合唱団ができ、相互に訪問しあい楽しんでいるのも私の宝物である。今の合唱団に84歳の人がいるが、それまで生きて歌えればと、ひそかに願っている。

毎年11月開催の「市民合唱のつどい」は、今年で29回目を迎えます。各団体の練習の成果を披露するステージは、混声、女声、男声、児童、三世代合唱と多岐に渡っています。ここ数年、作曲家高嶋みどり氏と指揮者辻正行氏を講師に迎え、各団に寸評をいただき、技術向上に活かしていますので、近年合唱レベルの向上が目立っています。また、運営については、横須賀市独自方式をとり、2日間午前・午後の4ブロック制で、6月に各合唱団の出演希望日を申し出で調整し決定。当日の出演順は当日開始前に抽選で決定。この方式によって、開演から終演までの2時間、全員が観賞者となり、出演者となるようにしています。



理事・合唱フェスティバル実行委員長

中橋誠一



左端が筆者：フィンランドにて

合唱講習会へのお誘い

合唱講習会実行委員長 松村 努

今年度1回目の合唱講習会は、8月10日(土)に横浜市栄区本郷台の「かながわ地球プラザ」に於いて開催します。(14:00~16:30予定)

今回のテーマは、『詩を伝える日本語の発音と发声』です。瀬山詠子先生を講師にお迎えして、日本語を美しく正確に伝達する発音から、歌った時に起こる様々な発音、发声上の問題点について、詳しくまたわかりやすく解説していただきます。

瀬山先生は、現在東京芸術大学名誉教授で、特に日本歌曲の普及においては先達とも言えるソプラノです。現代作品の分野では欠くことのできない存在で、75年度文化庁芸術祭賞、92年度京都音楽賞、93年度紫綬褒章、98年第7回「朝日現代音楽賞」を、2001年度には勲四等宝冠章をそれぞれ受賞されています。

講習は、逗子女声合唱団をモデル合唱団に迎えて合唱曲に於ける日本語の美しい発音と发声について講義していただく予定です。また、講習後半では、実際に受講者全員に簡単な合唱曲を歌って頂く形の講義も予定しています。

合唱団員のみならず、合唱指揮者にとっても必見の講習会です。たくさんの方々の参加をお待ちしています。

・・・・・

第9回

「ヴィサン・ジョイント コーラスフェスティバル」 inよこはま のご案内

ヴィサン実行委員長 吉田奈美子

ヴィサンの会も第9回を迎え、当初の「健康を保ちながら感性を磨く」という開催趣旨も理解され定着してきました。参加団体も増えて、いよいよ来年は10年目の節目を迎えます。新しいイベントも企画し新たな気持ちで皆様をお待ちしています。是非ご参加下さい。

1. 開催日時 平成15年11月6日(木)
10:30開演(予定)
2. 会場 横浜みなとみらいホール大ホール
3. 講師 桑原妙子 吉田孝古麿 両先生
4. 参加団体の打合せ
日時 9月11日(木) 14:00より
場所 神奈川県民センター 301号室
5. 問合せ 神奈川県合唱連盟事務局
TEL/FAX 045-681-6033
祝祭日を除く 月曜~金曜
12時~16時常駐
実行委員長 吉田奈美子
045-531-6390

合唱コンクールを聴きに来て!

合唱コンクール実行委員長 鈴木 章司

夏の音楽シーズンを締めくくる「神奈川県合唱コンクール」が、今年も9月の最初の日曜日、7日に開催されます。出場される団体の皆さん、この記事を読みながら更に練習を積み上げていらっしゃることでしょう。是非とも県代表として全国大会に出場することを目指して頂きたいと思います。がんばって下さい。さて、ここではPRを少し。

合唱連盟にとってコンクールは、切り離しては考えられない大事な行事の一つです。経済的な理由ももちろんですが、合唱連盟創立の大きなきっかけというものが、合唱運動草創期に「となりの合唱団と自分の合唱団はどっちがうまいのかなあ」という素朴な疑問を解決したいということにあったのは安易に想像できます。みんなで集まって何かやり遂げれば次はどうとか、続けられないかと夢は広がり、みんなでまとまれば夢に近づけるはずだと、連盟結集に動いたのでしょう。こうした歴史の重みを考えるとき、今のコンクールも、やはり将来への歴史を切り開いていくものであって欲しいと思います。

わが神奈川のコンクールも、振り返るとものすごい歴史を作り続けています。各部門で全国大会に代表を送り出し、素晴らしい成績を挙げてきました。現在の神奈川県合唱界が全国から認められているのは、綺羅星のごとく並ぶ歴戦の勇者達のお陰です。

ところが近年はコンクール参加団体も少なくなり全国大会への道のりも遠くなりつつあります。優秀な人材が他県に流れたのでしょうか?合唱人口が減っているのでしょうか?コンクールに対するモチベーションが持てなくなっているのでしょうか?色々な原因があるでしょう。その全てがコンクールだけでなく、合唱界全体が抱えている問題だと思いますが、ここでは聴き手のことを更に。

合唱コンクールに聴衆として参加される方がどれ位いるのか、想像してみてください。或いは合唱祭は。4日間の合唱祭に聴き手として音楽堂に来られる方が、どれ位いるでしょうか。神奈川県合唱連盟には350以上の合唱団が登録し、おそらく一万人以上の人人が参加しているでしょう。神奈川の合唱を支えるこの人たちが、年に一度でも連盟主催行事に足を運ぶならば、“僅か”千人程度の音楽堂の客席などはすぐに満席になることでしょう。皆さんが自分の合唱団で歌うときお客様のまばらな会場で歌うのと、千人の人が固唾を飲んで待ち構える会場で歌うのでは、気分が違うのではないでしょうか?是非会場に足を運んで、歌い手による意味での緊張感を持たせてください。よい緊張の中から生まれた音楽

(次項へ続く)

(前項からの続き)

は、ダラケタ空気の中で歌われたものよりも、ずっと輝いて聴こえますし、コンクールなら審査をする人にも緊張感が生まれ、相乗効果となって良い雰囲気のコンサートとなり更に素晴らしい音楽を引き出してくれるはずです。

という訳で、9月7日日曜日。是非音楽堂にお越し
ください。ちなみに入場料はお一人様1,000円で
す。お待ちしています。

A horizontal row of 15 black dots, evenly spaced, used as a visual separator at the bottom of the page.

第5回 「かぬがわウォーカーアンサンブルコンテスト」

を終えて
審行委員長 川上久美子

神奈川県合唱連盟創立40周年を記念して発足した「ヴォーカルアンサンブルコンテスト」が掃部山公園の桜の蕾もほころび始めた3月15日、県立音楽堂で開催されました。

当団は、ジュニア11団体、男声4団体、シニア1団体、混声8団体、女声13団体の合計36団体が参加しました。どの団体も日頃の練習の成果を十分に發揮され「木のホール」での心地良い響きを演奏者も聴衆も満喫されたことでしょうが、素晴らしい演奏をもっと多くの方々に聴いて頂けたらと一寸残念に思いました。

審査員には長谷川冴子先生、藤井宏樹先生、本山秀毅先生にお願いし、午前10時半から午後7時半まで長時間の審査・講評をしていただきました。感謝申し上げます。先生方からの貴重なご意見も今後の参考にさせて頂きます。県外からも、ジュニアの部に東京からの4団体を含め11団体の参加がありまた、総合1位を獲得された「アンサンブル・アリアーレ」は千葉からの参加と、少しずつ県外への輪が広がるのは大変喜ばしいことです。美しいハーモニーを大切にアンサンブルを楽しんで歌っていらっしゃる皆さん、是非参加してみたくなるような魅力あるコンテストに育っていくよう皆様の私案・御意見をお待ち致して居ります。

入賞団体

金賞 総合一位 アンサンブル・アリアーレ
(混声の部)

総合2位 マルベリー・メールクワイア
(男声の部)

総合3位 Choir Nuts
(女声の部)

金賞 (混声の部) V o i c e わ
(男声の部) ヴォーカルアンサンブル未生
(女声の部) ヴォーカルアンサンブル・
ヴィクトリア
女声合唱団 横浜アカデミー

銀賞 (ジュニアの部) 横浜雙葉学園学園聖歌隊
(シニアの部) しほみコール

オーディエンス賞 湘南レグルスエコー



第25回 ジュニア合唱祭 開催報告

ジュニア合唱祭実行委員長
志澤 章

「第25回記念神奈川県ジュニア合唱祭」は、4月5日「神奈川県立音楽堂」で16団体が参加し、開催されました。講師は、松下耕・伊集院俊光・川上勝功の3氏にお願いしました。15年ぶりに横浜へ戻り参加団体も少し増えました。当日は各団による演奏のほか、オープニング・エンディングコーラスには昨年の「全日本ジュニアコーラス・フェスティバル」で歌った「そよ風は友だち（吉田孝古麿）」が全団体で歌われ、合同演奏ではジュニア合唱祭25回の記念に委嘱した「ひかり（松下耕）」の初演と「卒業式（松下耕）」が作曲者自身の指揮で演奏されました。

「ひかり」は参加団体より詩を募集し、その中から富士見丘中・高等学校の合唱部員であった須山真衣さんの詩が選ばれ、松下氏により作曲されたものです。

参加団体は、事前に譜読みをし、各団の代表9名が松下氏の合同練習（3月15日）を受け、100余名が当日の練習・初演を迎える。松下氏の練習は、楽しく面白い中にも、演奏することの意味を子供たちに考えさせ、少ない練習時間にもかかわらず子供たちに演奏能力を集中させる巧みなものでした。その結果本番では感動的な素晴らしい初演が行なわれました。各団の代表9名になれなかつた団員や、合同演奏には参加しなかつた団体のメンバーから「是非、歌いたかった」「参加できなくて残念だった」という声が多く聞かれました。そこで、来年のジュニア合唱祭も委嘱曲「ひかり」と他の曲を松下氏の指揮・指導で演奏する事になりました。尚、今回合同で演奏した3曲を広くご披露すべく県合唱祭（6月8日）でも合同で演奏しました。

第13回 神奈川県おかあさんコーラス大会の報告

實行委員長 奧河 瑛子

4月26日(土)神奈川県立音楽堂において、参加25団体と招待演奏5団体、のべ961名の出演者を得て開催されました。いずれの団体も日頃の練習の成果を遺憾なく発揮され、会場は熱気に包まれました。

全演奏が終了し選考結果発表までの間、昨年全国大会に出場された「女声合唱団藍の会」「逗子女声合唱団」「ボカ・グランデ」「コーロ・みお」「シュタイン・フォー」の皆さんに招待演奏として素晴らしい歌声を披露していただきました。 (次項へ続く)



(前項からの続き)

選考委員の先生方も選考に苦慮されるほどのいずれ劣らぬ素晴らしい演奏の中から、次の通り優秀賞9団体、優良賞5団体が選ばれました。

優秀賞：

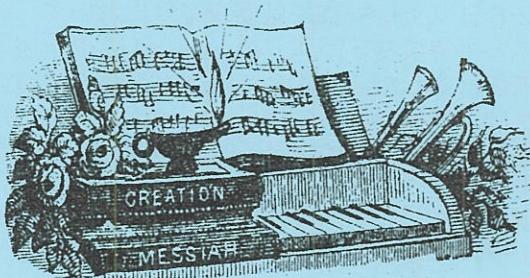
桐響会
アンサンブル萌
女声合唱団クールクロア
鎌倉湖畔コーラス
湘南はまゆう
女声コーラス葦芽（あしかび）
女声合唱団横浜木せい会
鎌倉さくらコーラス
オクターブ・リング

優良賞：

女声合唱団「松」
ママ・マルベリー
相模野女声合唱団
横須賀女声合唱団
まどかコーラス

優秀賞受賞団体中、「女声合唱団横浜木せい会」は関東大会に出場ができないため、他の優秀賞受賞団体8団体と優良賞受賞団体から、横須賀女声合唱団を除く（全国大会出場2年以内のため）4団体から、抽選により「相模野女声合唱団」「まどかコーラス」の2団体が選ばれ、合せて10団体が7月12日（土）、13日（日）の二日間にわたり、静岡県浜松市のアクトシティー・浜松、大ホールで行われる関東支部大会に出場します。

ご健闘をお祈りします。



事務所移転のお知らせ

このたび事務局と事務所の統合に伴い、
8月1日から、事務局・事務所が下記へ移
転いたします。お届けした名簿には旧住所
(7月末まで)が掲載されておりますので
8月1日以降、新住所へ書き換えの程よろ
しくお願ひいたします。

新住所：〒231-0021

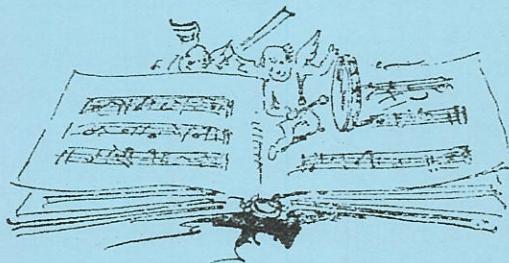
横浜市中区日本大通 15

横浜朝日会館4F

電話番号：045-681-6033
(FAXもここ)

最寄り駅：JR関内南口（石川町寄り）

徒歩5分（朝日新聞横浜支局が入っているビルです。）



新事務所付近圖



横浜スタジアムを海岸通りに向けて通り抜けるとすぐです。これまでの「オフィス街のはずれ」というところから一転、官庁街の真ん中へ移り、周辺は観光名所も多くまた中華街も近いので、お近くにいらした時には是非お立ち寄りください。

神奈川県合唱連盟加盟団体

コンサートガイド

2003年8月~



☆6月10日までに編集室にお届けのあった分について掲載しました。
☆次回締め切りは9月10日
発行は10月20日の予定です。

8月	10日 (日) 開演 15:00	横須賀女声合唱団 20周年記念演奏会
	◆ シェイクスピアの四つの恋歌 池辺晋一郎作曲	
	◆ どろんこのうた(全6曲) 池辺晋一郎作曲	
	◆ 新しいわたしへー川崎洋の2つの詩 <委嘱作品初演> 池辺晋一郎作曲	
◆ 女声合唱組曲 海の墓標(全6曲) 指揮:清水 敬一 ピアノ:池浦 真紀子		池辺晋一郎作曲
会場:よこすか芸術劇場 入場料:1500円		
お問い合わせ 河野 TEL.046-841-0753		
23日 (土) 開演 16:00	ゆりがおか児童合唱団 第27回定期演奏会	
◆ モーツアルトを歌う 春へのあこがれ Regina Coeli ほか		
◆ ことばあそびうた 新美德英作曲		
◆ 祈りの歌 Ave Maria (Holst作曲) Alleluia(Busto作曲)		
◆ シアターピース 陽気なフェアリー・スコットランドのつりがね草・たんぽの中の一軒家 ほか		
指揮:山田 榮子 ピアノ:遠藤 和歌子		
演出・振り付け:石井 かほる The Ash Grove(アイリッシュ バンド)		
会場:麻生文化センター大ホール(小田急 新百合ヶ丘駅北口) 入場料:900円		
お問い合わせ 山田 TEL.03-3955-7182		
24日 (日) 開演 14:00	南足柄ジュニアコーラス 第17回定期演奏会	
◆ かじやのポルカ J.シュトラウス作曲		
◆ 朝日 松下 耕 作曲 他		
◆ 少年少女のためのメルヘン合唱組曲「星の絵本」 岩河三郎作曲		
◆ アカペラのたのしみ		
◆ 少年少女のための合唱組曲「白鳥の湖」-チャイコフスキイのパレード音楽から-		
指揮:蟻生 栄子 ピアノ:近岡 直人・上倉 稲深		
会場:南足柄市文化会館大ホール 入場料:無料		
お問い合わせ 蟻生栄子 TEL.0465-74-6634		
31日 (日) 開演 14:00	横浜木曜会 第38回定期演奏会	
◆ 混声合唱とピアノのための「花に寄せて」 星野富広作詩 新美德英作曲		
◆ オペラ合唱曲 歌劇"イル・トロヴァトーレ" アンヴィル・コーラス「見よ夜霧が晴れて」		
歌劇"アイーダ" 凱旋の合唱「エジプトとイシスの神に栄光あれ」 G.ヴェルディ作曲		
歌劇"カヴァレリア ルスティカーナ" 開幕の合唱「オレンジの花は香り」 P.マスカーニ作曲 他		
◆ ミサ曲「聖セシリア荘厳ミサ」 C.グノ作曲		
指揮:松崎 陽治 ピアノ:増本 博子・海津 幸子 パイプオルガン:松波 久美子		
ソプラノ:阿部 葉子、テノール:市川 和彦、バス/バリトン:佐藤 泰弘		
会場:横浜みなとみらい大ホール 入場料:A席1500円 B席1000円		
お問い合わせ 渡辺千代晴 TEL.045-852-4749		

9月

14日
(日)
開演
14:00

横浜国立大学グリークラブOB合唱団 第5回定期演奏会

- ◇ 男声合唱と管弦楽の為の組曲「樹木頌」管弦楽伴奏版（初演） 小田切清光作詩 秋岸寛久作曲
- ◇ 男声合唱とピアノの為の「愛の歌」Liebeslieder by Johannes Brahms 福永陽一郎編曲 畠中良輔監修
- ◇ 日本の歌 海の歌メドレー 椰子の実 浜辺の歌 島唄 海・その愛 他 指揮：飛永 悠佑輝 ピアノ：佐藤 美保子・高橋 裕子
- 管弦楽：横浜リリックシンフォニエッタ 賛助出演：横浜国立大学グリークラブ
- 会場：横浜みなとみらい大ホール 入場料：1500円（13時より座席指定券と交換）
- お問い合わせ 鬼沢正純 TEL.0446-27-2600

15日
(月)
祝日
開演
14:00**グロリア少年合唱団 特別演奏会**

- ◇ モーツアルト「レクイエム」二短調 K.626 他
- 指揮：松村 努 伴奏：グロリア室内オーケストラ
- 共演者 グロリア男声合唱団
ソプラノ：桜井 悅代 アルト：前田 美樹
テノール：服部 陽介 バス：戸川 博樹
- 会場：鎌倉芸術館大ホール 入場料：2500円
- お問い合わせ 佐藤浩平 TEL.0468-72-3292

15日
(月)
祝日
開演
14:00

女声合唱団「まほろば」コンサート"澪"～みたびめの～（花から華へ）

- ◇ 「野の花」によせて カタクリほか 中田喜直作曲
- ◇ 「春の花」三題 うらうらとほか 成田為三作曲
- ◇ 女声合唱組曲「風に揺れる花」（ピアノ連弾による）
—星野富広詩画集「風の旅」より— 中村浩作曲
- ◇ 「花さまざま・歌いろいろ」 さくら横丁、くちなしほか
- 指揮：吉田 孝古麿 ピアノ：渕上 千里
- 共演者 ソプラノ：朝倉 蒼生 メゾソプラノ：枝野 朝子
ピアノ：安藤 友侯 ナレーター：平井 保
- 会場：横浜みなとみらい小ホール 入場料：1500円
- お問い合わせ 竹中満智子 TEL.0467-84-5747

18日
(木)
開演
19:00**混声合唱団 クライネル・シャツツ 第2回"宝の小箱"コンサート**

- ◇ 中田喜直童謡曲集 めだかのがっこう他全8曲 中田喜直作曲
- ◇ 最近話題の"うたたち" 大きな古時計他全5曲 吉田孝古麿編曲
- ◇ 世界の名曲クラシック 外国編・菩提樹他全5曲
日本編・箱根八里他全3曲 吉田孝古麿編曲
- 指揮：吉田 孝古麿 伴奏：宮 恵子
- 会場：横浜みなとみらい小ホール 入場料：1000円
- お問い合わせ 西井義二 TEL.045-362-1714

20日
(土)
開演
18:00**混声合唱団小田原木曜会 第28回定期演奏会**

- ◇ 「万象」 桜井孝一作詩 山本純ノ介作曲
- ◇ 「アジアよ」 片岡 輝作詩 坪能克裕 作曲
- ◇ 「愛の歌」 J.Brahms 作曲
- ◇ 辻 志朗編曲集「TSUNAMI」「A Whole New World」「Bella Ciao」「未来へ」「花祭り」「君の故郷」
- 指揮：辻 志朗 ピアノ：近岡 直人・上倉 稲深
- 会場：小田原市民会館大ホール 入場料：1000円
- お問い合わせ 吉田 TEL.0465-22-6788

9
月23日
(火)
祝日
開演
14:00

樺の実コーラス 第11回定期演奏会

～田中登志生・小林順子と共に25年～

- ◇ みすゞこのみち 鈴木憲夫作曲
 - ◇ 「フォスター・アルバム」より あ、スザンナ、夢路より他 岩河三郎編曲
 - ◇ 四つのイタリアのマドリガル ゾルターン・コダーリ作曲
 - ◇ 光る砂漠 萩原英彦作曲
- 指揮：田中 登志生 ピアノ：小林 順子
 会場：神奈川県立音楽堂 入場料：1000円
 お問い合わせ 菅野 TEL.045-781-8224 高橋 TEL.045-784-6764

鶴沼工コー 第6回定期演奏会

27日
(土)
開演
14:00

- ◇ 中田喜直作品集より 忘れなぐさ 他 中田喜直作曲
 - ◇ 沖縄の歌 ていんさぐぬ花 他 中村 透編曲
 - ◇ 中山晋平10のメロディーより シャボン玉 他 岩河智子編曲
 - ◇ ミュージカル ナンバー 踊り明かしたい 他
- 指揮：小濱 明 伴奏：森 順子
 会場：神奈川女性センター（江ノ島） 入場料：無料
 お問い合わせ 大久保由紀子 TEL.0466-22-8534

逗子混声合唱団 10周年記念演奏会

28日
(日)
開演
14:00

- ◇ 平和への祈り アヴェ・マリア グレゴリオ聖歌
 - アヴェ・マリア アルカデルト
 - アヴェ・ヴェルム・コルプス モーツアルト
 - ◇ レクイエム フォーレ
 - ◇ 合唱組曲 富山に伝わる三つの民謡 岩河三郎
 - ◇ 合唱組曲 夢で会いましょう 中村八大
- 指揮：川上 久美子 ピアノ：鈴木 美恵子・原澤 真弓
 オルガン：建石 直子
 会場：鎌倉芸術館 入場料：1000円
 お問い合わせ 黒川 TEL.046-873-9814 魚住 TEL.046-873-1009

戸塚混声合唱団 第10回演奏会

28日
(日)
開演
14:00

- ◇ 唱歌の四季 麗月夜、茶摘、紅葉、雪、夕焼小焼 三善晃編曲
 - ◇ 九州民謡によるコンポジション 小林秀雄作曲
 - キンキラキン 稚撫ぶし どんたくばやし
 - ◇ レクイエム M. デュルフレ作曲
- 指揮：星野 聰 伴奏：矢野 円佳・牛田 陽子
 バス・バリトン：成田 真 メゾソプラノ：牧野 真由美
 会場：泉公会堂（横浜市泉区） 入場料：800円
 お問い合わせ 阿部 TEL.045-851-8315

混声コーラス「イル・マーレ」 第2回演奏会

4日
(土)
開演
14:00

- ◇ 日本の四季「夕やけこやけ」より 飯沼信義・平吉毅州編曲
 - ◇ 「ピアノ伴奏による五つのうた」 大中恩作曲
 - ◇ 混声合唱組曲「水のいのち」 高田三郎作曲
 - ◇ 「ディズニー合唱曲集」より ミュージカル「マイ・フェア・レディ」より 加藤由美子編曲
- 指揮：岡田 有弘 ピアノ：野澤 清水 客演ピアニスト：加藤 由美子
 会場：横浜みなとみらい小ホール 入場料：1000円
 お問い合わせ 大野恵以子 TEL.045-433-2125

10
月

10月	9日 (木) 開演 10:00	T F C 女声合唱団 第13回 女声合唱による公開レッスン 「木下牧子作品研究会」 講習曲目：愛する歌、月の角笛、わたしは風 演奏曲目：春二題、オンディーヌ、幻影、地平線のかなたへ、 ファンタジア、ほか 指揮：辻 正行 伴奏：川井敬子、河本充代、ほか 共演：木下牧子 会場 川崎市多摩市民館・大ホール 受講料：3000円 お問い合わせ 辻音楽事務所 TEL.03-3371-2562
	11日 (土) 開演 14:00	コール・ロビン 第12回定期演奏会 ◇ 「みすゞこの道」 金子みすゞ作詩 鈴木憲夫作曲 ◇ 「気まぐれエッセイIV」 海野洋司 作詩 南 安雄編曲 ◇ トステイ歌曲集「四月」 他 ◇ ミュージカル「王様と私」「南太平洋」「マイ・フェア・レディ」より 指揮：阿部井 文子 伴奏：鞠谷 純子 ゲスト：バリトン 竹村 淳 会場：藤沢市民会館大ホール 入場料：1000円 お問い合わせ 小山三千子 TEL.0466-26-7149
	11日 (土) 開演 18:00	横浜少年少女合唱団 2003年定期演奏会 ◇ 合唱ファンタジー「友だち」 橋本富士夫作 寺島尚彦作曲 ◇ 少年少女のための合唱曲集 日本のうたメドレー 若松正司編曲 ◇ GLORIA (RV 5 8 9) VIVALDI作曲 指揮：館 雅之 伴奏：島田 桂子 会場：横浜みなとみらい大ホール 入場料：1500円 お問い合わせ 島田 TEL.045-761-0198
	19日 (日) 開演 14:00	アンサンブル海の星 第1回演奏会 ◇ アカペラ・モテット In pace Memento salutis auctor ラッスス バード 他 ◇ 漁夫のミサ フォーレ、メサッジュ共作 ◇ スタバート・マーテル ペルゴレージ 指揮：佐藤 ゆり 共演：横浜バロック合奏団 会場：鎌倉生涯学習センターホール（旧中央公民館） 入場料：1500円 お問い合わせ 国富 TEL.0467-45-8507
	24日 (金) 開演 18:30	コール・コモド 第7回演奏会「秋に歌う」 ◇ 「女声合唱曲集」より 中田喜直作曲 ◇ ふるさとの四季 源田俊一郎編曲 ◇ 民話 鈴木憲夫作曲 指揮：高橋 幸子 伴奏：片谷 晃子 会場：横浜市南区民センター「ひまわりの郷」ホール 入場料：無料 お問い合わせ 畠中光子 TEL.045-362-1166

☆ コンサートガイド掲載要項

神奈川県合唱連盟に所属していれば、この「カノン」にコンサートのお知らせを無料で掲載することができます。是非ご利用ください。

掲載希望の方は下記の項目を記したものをお送りかFAX、またはe-mailにて編集室までお申し込みください。ただし、掲載は1演奏会につき一度だけとさせていただきます。（送り先は巻末に記載）

- 掲載項目： 1. 開催日時 2. 合唱団名（会員番号も列記してください）
 3. 演奏会名称 4. ステージ・曲目（作詩・作曲者名も記してください。紙面の都合で全て載せられないことがあります）
 5. 出演者 6. 会場 7. 入場料金等 8. 問い合わせ連絡先

*カノン発行月と原稿締め切りの予定

- | | | |
|----|------------|---------------|
| 春号 | 4月20日発行予定 | (〆切り： 3月10日) |
| 夏号 | 7月20日発行予定 | (〆切り： 6月10日) |
| 秋号 | 10月20日発行予定 | (〆切り： 9月10日) |
| 冬号 | 1月20日発行予定 | (〆切り： 12月10日) |

編集後記

県連の一大イベント 合唱祭が終わりました。

村山先生を偲ぶ集い、ジュニア合同、リージーズの合唱、中・高合同、サキソフォーン・クアルテットと多彩な内容の4日間。講師の先生方、理事・スタッフの皆さん、そして何よりも 参加180団体 4500名の出演者の皆様、お疲れ様でした。

また来年お会いしましょう。

樋口

県連事務所が住み慣れた岡野町交差点から横浜球場の隣へ移転。その事務所スペースは従来に比べて数倍になった。県合唱連盟活動を支える機能の充実が期待される。

「カノン」については理事長が日頃から言わわれている「多くの会員に読んでいただける紙面作り」に、どう対応していくか。大きな課題である。

山口

元理事長吉田孝古麿先生が理事長の時代に、音楽で結ばれた仲間だから一緒に歌おうと「リージーズ」が結成されて何回か演奏されました。

今回再結成されて、月曜夜2回の練習を経て、アマチュア指揮者の田中実さん（合唱祭実行委員長）の指揮で合唱祭二日目に歌いました。練習時には船が山に登るか？との心配も、本番は杞憂に終わり気持ちよく歌えました。

清水

ホームページのネタを集めるために「虎穴にいらずンバ・・・」の心意気で、「カノン」編集に手をあげたものの、数ヶ月の役立たず状態。業を煮やした編集長の「とにかくやれ！」の一言でやっと参加できました。これからはより早く、より読み易く、より楽しい「カノン」になれるように及ばずながらも奮闘する覚悟です。ホームページともどもよろしくお願いします。

鈴木



神奈川県合唱連盟 情報誌「Kanon(カノン)」

編集・発行 神奈川県合唱連盟・カノン編集委員会

神奈川県合唱連盟・事務局

☆8月から ☎ 231-0021

横浜市中区日本大通15 朝日会館ビル4F

☆電話番号は7月末まで、045-324-8387(FAXとも)

8月以降は、045-681-6033(FAXとも)

ホームページURL : <http://homepage2.nifty.com/kanagawakenren/>

eメールアドレス : kanagawakenren@nifty.com